

A分科会「景観まちづくり」アンケートのまとめ

A - 1 (修徳学区) キーワード

歴史と伝統	伝える 伝承 継承 町と町組 祭
--------------	------------------

- ・ 温故知新 = 歴史のすばらしさを次の世代に語り継ぎ、実践していくことの大切さと意味の大きさを学んだ。(大阪)
- ・ 江戸時代から続くコミュニティが、そのまま残っていることに驚いた。(奈良)
- ・ 祇園祭が、まちの絆を強くする役目を果たしている。(奈良)
- ・ 鍾馗さんは、シーサーのように思う、元々何だったのか知りたい。(奈良)
- ・

コミュニティ	まちづくり ひとづくり まちなみ 通り 緑 公園 繋ぐ 関係 共存 共生 意識する 類似と差異 修徳 1.3m(ろーじ)
---------------	---

- ・ 住む人の意識や関係性が、まちの景観として現れると感じた。(大阪)
- ・ 価値観が違うもの同志、少しの妥協があってもお互いに認め合いながら、すこしずつバージョンアップし、未来へ繋げるという門内先生の言葉に、日本の将来のあり方を考えさせられた。
- ・ 新しい時代の人と人との繋がり = コミュニティ (大阪)
- ・ 関係をデザインするという考え方が、生活する場を作ることに結びついて行くことがわかった。(和歌山)
- ・ 点ではなく、時間・空間・人との関係性 で物事が動いていると感じた。(大阪)
- ・ 修徳公園が、とても印象的だった。(大阪)
- ・ 人と人との繋がり大切さを改めて感じた一日だった。(和歌山)
- ・ 民・官・学 が足並みをそろえて、良いまちづくりをしよう。(和歌山)

景観政策	景観 特区 生成 要素
-------------	-------------

- ・ 電柱と電線が一番景観を阻害していると感じた。(大阪)
- ・ 京の町衆の心意気を感じる。(奈良)
- ・ 景観を守るには、コミュニティの絆が大切だと言うことを学んだ。(和歌山)
- ・ 建築行為に関する地域での話し合いが、景観条例の手続き前に行われることになったのはすごい前進。(奈良)
- ・ コミュニティの大切さと日常からの取り組みの大切さを痛感した。(奈良)

A - 2 (伏見) キーワード

歴史と伝統	伝統 伝統の継承 伝承への思い 歴史 歴史との調和 文化 未来 新旧の共生 地域特性 共存 戦(いくさ) 龍馬(通り)寺田屋 宇 治川派流 御香宮
--------------	---

- ・ 江戸時代の藩邸跡が多くあり、水路により、交通・政治の要所であったことがよくわかった。(岡山)
- ・ 各時代の暮らしに合わせ、企業や集合住宅・商店・専用住宅がほどよいバランスで配され、あるべき場所にあるがままたに大事に守られている。(秋田)
- ・ 景観まちづくりの取組みの案内中に寺田屋等の観光要素をコースに入れていただいたので、興味を持って見学することが出来た。(福岡)
- ・ 四辻の四ツ当たりが興味深かった。(大阪)

まち	(伝統的な)まちなみ 路(みち) 景色 眺め
-----------	------------------------

- ・ 「界わい」という言葉がじっくりとくる風情のあるまちなみをじっくり見ることができた。(青森)
- ・ 街道が昔のままに残り、瓦や漆喰、杉板といった昔ながらの素材が伏見らしい景観を作っている。(岐阜)
- ・ 商いが栄えつつ、そこに暮らす人々の集落がまとまりがあり、美しいまちなみがま守られているのはすばらしいと思った。(秋田)
- ・ 歴史や伝統を守り、今の生活を大切にし、思いやりや調和の心を持ってまちづくりが進められていることを感じた。(群馬)

暮らし	暮らし続ける まちに対する誇り 生活 水 水を大切にする人々
------------	--------------------------------

- ・ まちのあちらこちらに湧水があり、潤いのあるまちだな、と思った。(岡山)
- ・ 濠川・宇治川の水運を中心にした元来のまちの形態と豊富な湧き水が、暮らしに根付いている。(岐阜)
- ・ 訪ねて観ていいなと思うことと、その地域の住民の日常生活がしやすいというのは違う場合があると思った。(千葉)

なりわい	酒蔵 酒蔵の保存 日本酒 水運 商いとすまい 活性化する商店街
-------------	---------------------------------

- ・ この地域は、商店や酒造りの産業用の建物が閉鎖されずに活動していることが、賑わいとなって景観保全の力になっている。他の地域では、その点が問題になっているのだが。(大阪)
- ・ 「名水」が生んだ産業(酒造業)がまちを支えているということがよくわかった。(青森)
- ・ 界わい景観は、運河の形、即ち、利便性と商いと密接な関係があると思った。(秋田)

景観政策	新景観政策 界わい景観整備地区 界わい景観建造物 景観重要建造物 市街地景観条例 修景の途上 視点(場) 景観と色彩 修景地区の共同住宅 まちなみの最終形 建設年と法今年 建物の高さ 素材 線 景観行政に協力するまちの人 形態・意匠の制限 景観規制 歴史的景観 水辺の眺めの保全・創出 助成金適用住宅 マンションの形 マンションの瓦の庇
-------------	--

- ・ もう少し早く景観規制していれば、また違ったまちなみになっていたのではないかと思った。(和歌山)
- ・ 単体でデザイン保全されたものに印象に残るものがいくつかあり、景観を良いものにしていった。(大阪)
- ・ 新しい建築物に対しても、伝統を継承させること(景観規制)で、その土地独特の景観を守ることの必要性を感じた。(和歌山)
- ・ 景観地区にある建物がなんとなく中途半端。共同住宅がわざとらしく、ここまでする必要はあるのか。(大阪)
- ・ 新景観法により資産価値が下がるのではないかと、規制による不自由さとかのデメリットよりも、規制により統一感が増すことや景観が守られるというメリットの方が大きい、と住民に感じられているということが印象に残った。(大阪)
- ・ 景観保存は、まちの活性化に繋がるものがあるということがわかった。(東京)
- ・ 歴史的な建造物の外観などを見做って、まちなみに寄り添う建物をみんなで模索していることが良いと思った。(千葉)
- ・ 自分達の力で景観を守っていこうとする気持ちが大切だと感じた。(福岡)
- ・ まちづくりに関わる人が、それぞれの立場でエネルギーを持って取り組んでいる。(群馬)
- ・ 龍馬通りの袖看板が気になる。各戸につける必要があるのか。(大阪)

その他

- ・ お世話いただいた京都の皆様 準備は大変だったでしょう、とても楽しく有意義な時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。(複数)
- ・ それぞれの思いが大きな力となって、それぞれの知恵が実を結ぶのですね、頑張りましょう。(東京)
- ・ 皆様の細かい心配りに感謝しております。説明が分かりやすくてよかったです。

A - 3 (京都駅周辺) キーワード

歴史と伝統	時間 新旧 再生 継続 継承 修復 保存 維持 調和 (日本の) 文化 温故知新 近代化 融合 古都への愛
--------------	--

- ・ 東本願寺では、古い建物と新しい建物が合体していても違和感が無かった。
- ・ 渉成園の庭と建物の調和のすばらしさ、日本っていいなーとつくづく思った。
- ・ 古いものを保つには、お金がかかる。(徳島)

まちなみ	まちなみの保存 日本の風景 赤と白 屋根 タワー 静寂 共有 共生 共存 稜線 垣間見る 不連続線 ビル 寺 大通り 経済発 展 生活と観光
-------------	--

- ・ 私が住む金沢も小京都と呼ばれるまちだが、京のまちの佇まいも同じ匂い・営みを感じた。
- ・ 統一感のあるまちなみは、高さや色が作り出しているものだと思う。(岐阜)昔のものと今のものが混ざっていても、それはそれでいいと思う。
- ・ ヨドバシカメラの外観は、好き。
- ・ 駅のホームに降りた瞬間から日本を感じられる京都であって欲しい。(長野)

風景	寒さ 雪 環境 冬景色 瓦屋根
-----------	-----------------

- ・ 白と赤の京都タワーが、要所要所でシーンに登場してくるので、そのうちにこれも京都の風景、まちなみの一部だと思い、タワーとの共生もありだと思うようになった。(滋賀)
- ・ どこからでも見える京都タワーは、やはり京都のシンボルだが、嫌悪感はないが違和感はある。
- ・ 京都駅と京都タワーについて、地元の人には慣れや諦めがあるかもしれないが、外から来るとやはり違和感があり、民間のマンションと同様に、古都に似合わない。京都駅は単体で見るとすごい建築だと思うのだが。(宮崎)
- ・ 京都らしい景観と日本瓦の屋根との調和、今回たまたま雪と言う要素が追加され、その美しさが増加されたように感じる。(奈良)

景観政策	景観(を守る) 景観保存京都タワー 渉成園 マンションのバルコ ニー 色彩 素材感 眺望 広告物 高さ 新価値観 広告 ネオン 看板 借景
-------------	---

- ・ 私たち建築士は、「かたち」に表せないものを「かたち」にして人々の目に触れるもの、日常過ごすものを作っている。理想を高く持ち日々の仕事に励まなければ、と思った。(石川)

- ・ 京都タワーは、出来た頃と現在とどう違うのか？（奈良）
- ・ 京都タワーのデザインを最初から議論していれば、もっと違ったデザインになっていたであろう。（奈良）
- ・ 県の景観審議委員をしているが、わが県より、屋外広告物は美しく規制されていると思う。（滋賀）
- ・ 涉成園から見える、マンションの物干し、ビルのサインが気になった。（滋賀）（大阪）
- ・ 彦根では、彦根城から間近に見えるマンションには、布団干しや洗濯物干しにも規制がかかっている。（滋賀）
- ・ ビルに庇が付いていたが、設計者のセンスが問われると思った。（群馬）
- ・ 経済効率と景観保全の両立の難しさを感じた。（群馬）
- ・ 高田先生の講演が良かった。大変勉強になった。先生のお話にあった景観問題は、どこにでもある問題だが、フィールドワークに参加して、特に京都においては広範囲に必要なことだと実感した。（東京）
- ・ 特に京都だから景観という言葉が良く使われるのでは？自分の町では比べられないが、一つの問題としてこれから考えてみたい。（大分）
- ・ 景観調和と未来の景観について、市民はどう考えているのか？（群馬）

その他

- ・ 相手を知ることと思うこと、存在感を知ること伝えること伝えられること、色々思うことが充実した時間でした。ありがとうございました。（徳島）
- ・ 京都の皆様には、本当にお世話になりました。普段見ることの出来ない場所を見せていただきました。（長野）
- ・ 東本願寺に時間を多くとっていただき、ありがとうございました。（長野）
- ・ 東本願寺修復工事の見学は、日本の伝統建築の真髄を見ることが出来て感動した。とても良かった。（多数）
- ・ 雪は大きなプレゼントだと思った。（京都駅ビル屋上は、上がれなかったが。）（東京）
- ・ 雪の京都が見られて良かった、寒かったが・・・。（大阪）
- ・ 基調講演が難しかった。（香川）